

DUCTILE TIMES

「水菓子」と聞くと夏に食べる涼しげなお菓子を連想する方も多いのではないのでしょうか。実は「水菓子」は果物を指す用語です。

漢字伝来以前の日本では、主食以外の食べ物を「くだもの」と呼んでいました。そして江戸時代になると、加工して作る甘い食べ物を「菓子」、果実類の事を「水菓子」と区別して呼ばれるようになり、現在に至ります。

最近では、水羊羹やゼリーなどを指す用語として使われる事が多くなっています。当たり前に使っているような言葉でも、本来の意味とは違う使い方をしているものが他にもあるかもしれませんね。

DUCTILE TIMES編集部

水道管路に関する お問い合わせ窓口の一元化

弊社は2022年4月からダクタイル鉄管・合成樹脂管・バルブなどの資器材と、施工や維持管理のための技術・サービスに関する問い合わせの窓口を一元化いたしました。

総合窓口はパイプシステム営業部になります。水道管路に関する幅広いお問い合わせに対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

G X形バタフライ弁 呼び径300~450ラインアップ

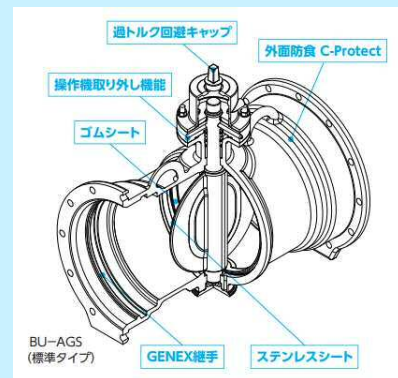
弊社は、水道用バルブの主流であるソフトシール仕切弁やバタフライ弁に、耐震継手をはじめとする各種継手を一体化した製品を数多く揃えております。

今回ご紹介するGX形バタフライ弁は、耐震継手を採用しているため、バルブを含めた耐震管路を構築できます。弁箱外面には、C-Protect（亜鉛合金溶射）を採用し、直管・異形管と同様の長寿命化を実現。また、ゴムシートには耐塩素性に優れたEPDMゴムを採用しています。操作機取り外し機能を設けたことで、圧力下での操作機の補修や一式交換が可能になり、漏水時の修繕対応が容易になりました。また、センターキャップ操作機には過トルク回避キャップを標準装備しておりますので、弁の回し過ぎを防止します。

本製品は、呼び径300mm~450mm

をラインアップしており、普通弁体の他、ウォーターハンマー軽減機能を有した「充水弁体型」やキャビテーション抑制機能を有した「整流弁体型」等の製品もご用意しておりますので、事業体様の主要用途に応じて選ぶことが可能です。

ご興味がございましたら、お気軽に各営業担当までお問い合わせください。



ダクタイル鉄管製水管橋採用の声



陸前高田市水道事業は、昭和29年4月1日の給水開始から市民生活と経済活動を支える重要なライフラインとして「安全でおいしい水道水の安定した供給」に努めながら、その普及を進めております。

今後の展望としては、中心市街地での商業施設の再建、水洗化率の向上等で、水需要と給水収益の増加が見込まれます。東日本大震災の経験を踏まえ、雨風や雪、振動など過酷な使用条件下でも優れた性能を発揮し、耐久性にも優れ、スピーディーに架設できるタダクタイル鉄管製水管橋（FGX形）を採用しました。

今後も計画的な施設整備と更新に取り組みます。



(陸前高田市上下水道課工務給水係 係長 長野様)

フランジレスT字管採用の声



和束町は京都府南部に位置し、面積の75%を山林が占める山間の町で、基幹産業であるお茶の歴史も古く、宇治茶の主産地です。

本町の簡易水道事業は、昭和29年に給水を開始し、管路延長は約60km、給水人口は約3,620人です。人口減少や節水意識向上による水需要の減少、水道施設の老朽化など、水道経営は厳しさを増しておりますが、地震等の災害への備えとして、塩ビ管を中心とした老朽管の更新を簡易水道統合事業に合わせ一部実施し、呼び径50mm以上の管路からダクタイル鉄管を採用しております。

また、呼び径75mm以上の管路は、地震時の揺れによる消火栓・空気弁・補修弁の損傷を防ぐことを目的に、令和元年度発注事業よりGX形フランジレスT字管と専用補修弁を継続採用しています。

一部の配水池においては、緊急遮断弁を取り付けていることから、災害時に耐震管路の機能を発揮し、生活水の確保や火災の消火活動も可能になると考えています。



(京都府相楽郡和束町 建設事業課 主事 柚木様)